

いしはらしげお
石原茂雄さん



石原さんは平成3年4月に浜岡町議会議員に当選し、13年在職しました。総務経済委員会委員長や議長を歴任し、平成16年4月に初代御前崎市長に当選。3期12年にわたり在職しました。温厚誠実な性格で、高い指導力と豊富な経験をもって御前崎市の伸展に貢献しました。

中部地区と西部地区をまたいだ当市の合併は、限られた財源の中での効率化や自律した地域づくりを推し進める政策がこれまでも増して求められ、いくつもの課題が山積していました。しかし、市民の融和を第一

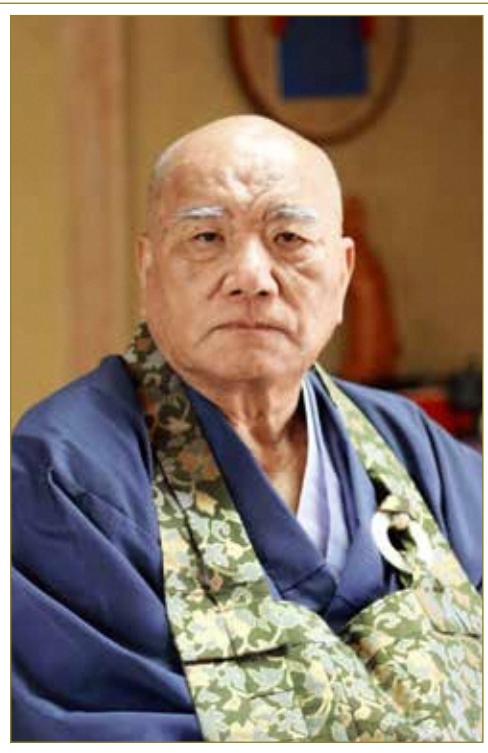
旭日小綬章・地方自治功労
(70歳 新野西)

に考え、いち早くタウンミーティングを開催するなど、各地に向き、市民の声に耳を傾けることに奔走しました。そして、持ち前の行動力とその手腕をもって解決に努め、当市の礎を築きました。

「市民のため、まちのため、県のために働けることがやりが이었다。市民の皆さんのおかげで受章できた。これからの将来は港の発展＝御前崎市の発展と思っている。今後は今までの経験を生かして港の発展に尽くしていきたい」と熱い思いを語りました。

国は4月29日付で春の叙勲を発表。本市からは地方自治功労章で前市長の石原茂雄さん（70、新野西）、教育功労章で元公立高等学校長の八木義雄さん（70、中原区）、社会福祉功労章で元民生・児童委員の松井浩憲さん（70、西側区）、防衛功労章で元准陸尉の二俣司さん（67、中町）の4人が受章されました。

まついひろのり
松井浩憲さん



松井さんは昭和55年12月に民生・児童委員に就任して以来、10期30年の長きにわたり、地域住民の福祉向上のために熱意と奉仕の精神をもって尽くしました。この間、平成10年12月から御前崎町民生委員児童委員協議会長、合併直後の平成16年12月からは、御前崎市民生委員児童委員協議会長の重責を果たしました。また、平成20年6月から平成23年1月までは社会福祉協議会会長を務めました。

この地で生まれ育ち、また僧侶という職業柄、地域の実情を

瑞宝単光章・社会福祉功労
(70歳 西側区)

把握し、良き相談者として地域住民から厚い信頼を得ています。やさしく諭すような話し方や豊富な経験、福祉関連の法や制度についての深い知識をもって支援にあたる姿は、相談者に安心感を与えました。精神的、身体的、経済的安定へと踏み出した方も少なくありません。こうした数々の功績を評価され、過去に静岡県知事表彰、厚生労働大臣表彰も授与されています。

松井さんは「協力して下さった皆さんのおかげ。ありがとうございます」と感謝の意を表しました。